

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	観光商工課担当課長	熊澤 隆士
市民-07 商店街振興事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	観光商工課
総合計画上の位置付け		分野	産業振興	施策の方針
				商工業振興の充実

1 事業の目的

対象	商店街等
意図	商店街が行う各種事業に対して支援を行い、商店街の活性化を図るため。
効果	商店街を支援することにより、まちの活性化と地域産業の振興の実現を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

鎌倉市商店街連合会の組織強化と活性化を支援した。 専門家の助言を必要とする商店街に対してアドバイザーを派遣し、助言・指導を行った。 商店街団体の街路灯及び電飾アーチの電気料金の一部を助成した。 商店街団体が実施する売上の増加が見込まれる事業、地域住民との交流が見込まれる事業等に要する経費の一部を助成した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	15,019	決算値(千円)	13,167	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	15,019	一般財源	13,167	
事業経費運営	人員配置数	0.9	人員配置数	0.9	
	人件費(千円)	7,338	人件費(千円)	6,880	
	総事業費(千円)	22,357	総事業費(千円)	20,047	
市民1人当りの経費(円)	126	市民1人当りの経費(円)	113		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成25年度市民事業評価結果における意見への対応。
課題解決のために行った平成26年度の取組	平成25年度市民事業評価結果を受け、評価指標を見直し、商店街会員数から商店街団体への加入率に変更するとともに、商店街街路灯LED化に向けて、各商店街団体へLED化による負担軽減効果のPRや、市及び国の補助制度に係る周知活動を実施した。
未解決の課題 新たな課題	商店街街路灯LED化のさらなる推進。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △-1. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	まちの活性化と地域産業の振興を図るため、商店街団体等が行う各種事業を支援する。
総評	商店街に係る各種事業に対して支援を行うことにより、まちの活性化と地域産業の振興の実現を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	商店街街路灯のLED化率								
団体名	鎌倉市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	三浦市		
他市実績	23.2%	29.2%	56.5%	10.0%	66.0%	100.0%	85.3%		
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	商店街街路灯については、電気料等の負担軽減効果が期待できることから、LED灯への改修を推進している。平成25年度末では全街路灯に占めるLED灯の割合は9.7%であり、他市と比較し低いLED化率であったが、平成26年度末には23.2%を達成し、今後もさらなるLED化に取り組んでいく。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	商店街団体加入率						単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
商店会へのアンケート調査により、直近3カ年度において、最も加入率が高い数値を目標とした。	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0				
	実績値	76.8									
	達成率	90.4%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	まちの活性化と地域産業の振興の実現を図るため、商店街団体加入率の向上により、組織力の強化を図る。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--